

電気通信大学 任期付助教公募要領

(基盤理工学専攻)

本学では、博士学位取得直後の研究者に研究と教育の両面での活躍の場を提供し、独立した研究者として育成し、社会に優れた人材を輩出することを目的とし、任期付（採用日から 5 年間）助教の公募を行います。

(参考：制度概要) <http://soumu.office.uec.ac.jp/www/jinji/FTAssistantProf/gakugai.html>

募集要項

職名・募集人数	助教（常勤）・1 名
担当学部・研究科等	大学院情報理工学研究科基盤理工学専攻 および 学域 III 類
募集分野	化学および生命工学に関わる諸分野
業務内容	・基盤理工学専攻の業務（III 類を含む実験、演習、入試補助等の業務） ・主メンター教員の学生指導補助業務 ・外部資金獲得を含めた自身の研究業務 ・博士育成プログラムへの協力や、博士学生、修士学生、学域学生と触れ合う業務 ・学生は配属しない 【担当科目】 学域専門実験（化学生命工学実験第一、第二）と演習（化学生命工学演習第一、第二）などのうちから年間 2 科目程度。 （変更の範囲） 教育研究に関する業務（雇用期間中原則として業務内容の変更はありませんが、労使の合意または本学就業規則に基づく配置換により、業務内容が変更となる場合があります。）
応募資格	以下のいずれかの方 ・2027 年 3 月末までに博士課程を修了し博士の学位を取得見込みの方 ・2026 年 3 月以降に博士課程を修了し博士の学位を取得された方
採用予定日	2027 年 4 月 1 日。ただし、博士の学位取得がこれ以降になるものは、原則として博士の学位取得後の翌月 1 日。 ※早期修了により学位を取得した場合は採用日を早める場合がある。 ※学位取得が見込みより遅れる場合に限り最大 1 年まで遅らせることができる。

任期・勤務形態等	(1：任期) 採用日から5年（再任なし） 育児休業、産前休業、産後休業、介護休業を取得した場合は任期の延長が行えます。ただし、採用された日から通算した契約期間は、10年を上限とします。 (2：雇用形態) 常勤職員（教育研究職員） (3：就業場所) 電気通信大学 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 （変更の範囲）同キャンパス内 (4：就業時間) 8:30～17:15（内、休憩時間1時間を含む）を基本とし、労働者の決定に委ねる専門業務型裁量労働制（1日7時間45分時間働いたものとみなされます） (5：休日) 土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び大学の定める日 ただし、本学では平日夜間もしくは土曜日に先端工学基礎課程（夜間主）の授業が開講されており、当該授業の補助業務を担当する場合には週休日変更となります。また、授業日数確保の関係によっては祝日が勤務日になることがあります。 (6：休暇等) 年次有給休暇及び特別休暇制度あり。育児休業、介護休業等の制度あり (7：適用保険) 健康保険・年金（文部科学省共済組合加入）、雇用保険、労災保険 (8：その他) 屋内の受動喫煙の対策あり
教育活動	学域専門実験、演習などを他の教員と協力して担当していただきます。 主メンター教員の研究室所属となり、研究室の学生指導を行っていただきます。
給与・研究費	(1：給与) 年俸制（国立大学法人電気通信大学年俸制適用職員給与規程による） 年収目安：600万円程度 ※諸手当を除く基本給（基本年俸＋業績年俸）となります。 ※学歴・経験等を考慮の上、実際の給与額を決定いたします。 (2：研究費) 助教の所定の研究費を支給します。

応募方法

応募方法	応募に先立ち、あらかじめ所属希望研究室教員（主メンター教員候補者）に連絡を取り、応募許可を得てください。メンターになり得る教員の一覧は、冒頭記載のURLから確認できます。 ただし、下記Ⅰ～Ⅱのいずれかに該当する教員は主メンターとなれません。 Ⅰ 在学時の指導教員（主指導教員及び実質的な研究指導を行った教員） Ⅱ 共著論文の実績を有する教員 提出書類を下記まで郵送してください。 応募書類は返却しません。また、本選考以外の用途に使用することはありません。 （郵送先） 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学 情報理工学研究科 基盤理工学専攻長 張 賛 宛
------	--

応募書類	下記(1)～(8)の電子データ（PDF ファイル）を書き込んだ CD、または USB メモリーを提出してください。 (1) 応募申請書類（写真貼付、履歴書、研究業績リスト） ※応募申請書の様式をダウンロードし、記入して下さい。 (PDF)https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/jobs/pdf/oubo_sinseisyo_2.pdf (Word)https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/jobs/data/oubo_sinseisyo_2.docx (2) 所属希望研究室教員（メンター教員）氏名 (3) 所属希望研究室教員（メンター教員）所見書 (4) 主要著書、論文の別刷りまたはコピー (5) これまでの研究概要（A4 用紙 2 ページ以内） (6) 今後の研究計画書（A4 用紙 2 ページ以内） (7) 指導教員推薦書および指導教員以外の方 1 名からの推薦書 (8) 任期後のキャリアパスについての考え（A4 用紙 1 ページ以内）
応募締切	2026 年 10 月 30 日（金）17 時必着（日本時間）
選考方法	書類審査を通過した方に対して、ヒアリングを行います。 その際の交通費、宿泊費は応募者の負担とさせていただきます。 国外居住者については、オンラインによるヒアリングも可能ですので、下記問い合わせ先までご相談ください。

その他

問い合わせ先	電気通信大学 大学院情報理工学研究科 基盤理工学専攻 化学生命工学プログラム長 石田尚行 電話：042-443-5490 E-mail：takayuki.ishida@uec.ac.jp
その他	・本学では、全ての教員が学術院に所属し、担当学域・研究科等へ配置されます。 ・本学では男女共同参画推進を積極的に推進しており、ワークライフ・バランスへ配慮した取組みや研究キャリアアップ支援等、女性が働きやすい環境を整える努力をしています。詳しくは下記 URL の電気通信大学男女共同参画・ダイバーシティ戦略推進室ホームページをご覧ください。 http://www.ge.uec.ac.jp/ ・本学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、採用に際し安全保障輸出管理上の確認を行います。外国政府等又は外国法人等と雇用契約を結んでいる場合や、外国政府等から多額の金銭等の経済的利益を受けている場合、外為法の定めにより一定の技術の共有が制限される可能性があります。結果として本学教職員としての職務の達成が困難となることがあります。これに伴い、「特定類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。